

中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp> TEL: 048-873-0216 FAX: 048-810-1120

学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた
心豊かな人の育成

「はじめの一步」を大切に

校長 田口幸久

明けまして おめでとうございます

一日違いで暦が改まるだけですが、なぜか年が変わると、私たちの気持ちも新たになるものです。正月は、年頭の誓いを立てたり家族の健康安全を祈ったり、やはり特別な節目です。

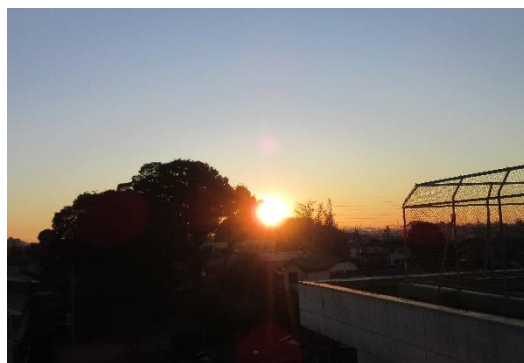
いよいよ、令和5年がスタートしました。子どもたちも新たな気持ちで新年を迎えたことだと思います。

私たち教職員は、いつも子どもたちから力をもらっています。多少、気分が滅入ったり体が疲れたりした時も、彼らの声や瞳は一気にそれを吹き払ってくれます。「この子たちのために、がんばろう」との思いが自然と湧き上がってきます。ですから、私たちが常に心掛けているのは「子どもたちを大切にしよう」ということです。子ども一人ひとりには、かけがえのない無限の可能性をもった存在です。子どもの中に秘めた可能性を信じて関わり続けると、子どもは意外な力を発揮して驚かされることがあります。感謝の気持ちで接すると「ありがとう」の心が返ってきます。まるで、自分自身を映す鏡を見ているようです。『この子はこういう子だ』『こうでなくてはいけない』と決めつけてはいけない。思いは伝染するものだ」と多くの先輩方から教わってきました。「常に、原点に立ち返る心のゆとりを大切にしたい」と元日の朝、改めて決意をしました。

今日から新学期。今年は「これがんばろう!」「あれにもチャレンジしよう!」と思いながら登校してきた子どもも多いことでしょう。その思いを私たち大人がしっかり受け止め、励まし続けていきたいと思えます。竹がその節を重ねる度に、しなやかさと強さをもって大きく伸びていくように、新年や新学期がその節に当たるのではないのでしょうか。

「ファースト・ペンギン」は、群で行動するペンギンの中でも、海に飛び込む勇気ある最初のペンギンのことです。ペンギンの習性から最初のペンギンが海に飛び込むと、2匹目、3匹目と次々にそれに続いていきます。新しいことにチャレンジしたり、真っ先に行動したりする自分になるには勇気が必要です。今年も、様々な困難が待ち受けていることでしょう。失敗するかもしれません。それでも、「今やるべきだ、やるのが正しい」と判断した時には、勇気をもって一步を踏み出す、中尾っ子にはそういう人に育ってほしいと願います。2人目、3人目は必ず続いていくはずですから。

2023年(卯年)が飛躍の年でありますように。本年も、よろしく願いいたします。



2023年初日の出 中尾小屋上より